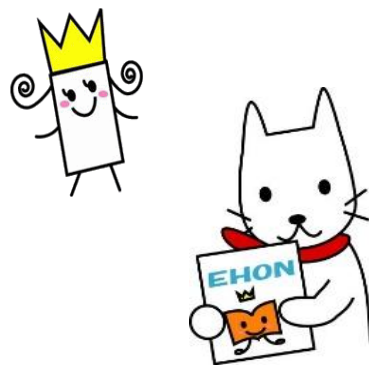


図書館はこんなところですよ

- ★あかちゃんからおとしよりまで、だれでもりようできます。
- ★りようするのにお金はいりません。
- ★本・新聞・ざっしやDVDなどがあります。
- ★ほとんどの本やざっしなどは、かりて帰って家で読むことができます。
- ★いろいろなもよおしや、子どものためのぎょうじをしています。
- ★図書館の人が、しらべものや本をさがすお手つだいをします。
- ★本だけではなく、インターネットにあるじょうほうもしらべることができます。

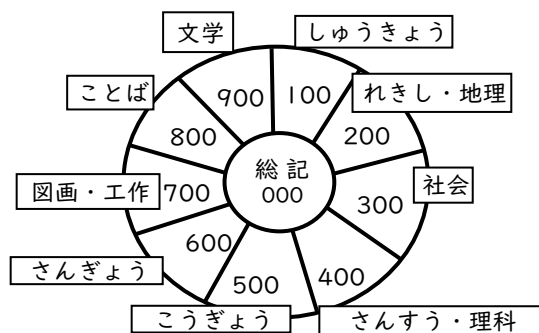


大阪市の図書館は協力しあっています

- ★大阪市には24の区があります。図書館はひとつの区に1館あります。
いちばん大きな中央図書館は西区にあります。図書館が近くにない人のために、自動車文庫2台で、やく100かしよをまわっています。
- ★図書館まで行かなくてもパソコンやスマートフォンで、図書館の本をさがしたり、図書館からのお知らせを見たりすることができます。
- ★かりた本は、大阪市立のどこの図書館でもかえすことができます。
- ★かりたい本がその図書館になくても、よやくをして、大阪市のほかの区の図書館からとりよせることができます。



しりょうのならべ方のくふう



おとなの本と子どもの本、ざっしや新聞、DVDはしゅるいごとにまとめてならべてあります。
本は内容ごとに分けてならべてあります。
本の背表紙にはあってあるラベルの数字を見ると、内容がわかります。
ものがたりは書いた人の名前のおんじゅんにならんでいます。
「しらべるためのほん」など、まとめておいている本もあります。

北図書館しょうかい

図書館ができた日・・・昭和59(1984)年8月21日
本の数・・・やく71,000さつ (おとなの本は45,000さつ、子どもの本は26,000さつ)
はたらいている人・・・8人 1日に来る人・・・やく500人
1日にかしだされる本・・・やく1,200さつ
図書館カードを作っている人数・・・やく9,300人
(おとな7,900人、子ども1,400人)
北区内の自動車文庫のステーションの数・・・4かしよ

